
上 下 水 道

1. 水 道 事 業 - 363-
2. 都 祁 水 道 事 業 - 380-
3. 月ヶ瀬簡易水道事業 - 382-
4. 下 水 道 事 業 - 384-

1. 水道事業

(1) 沿革

【経営企画課】

名称	認可	起工年月	竣工年月	事業費(円)	計 画			
					目標年次	給水人口 (人)	1人1日最大 給水量(ℓ)	1日最大 給水量(m ³)
創 設	大正 4年 10月	大正 5年 11月	大正11年 9月	1,541,225	創 設	50,000	125	6,250
第1期拡張	昭和 9年 8月	昭和 9年 8月	—	25,400	昭和13年	38,000	274	10,400
応急拡張	昭和22年 8月	昭和22年 8月	昭和29年 3月	145,207,113	昭和30年	74,000	286	21,200
第2期拡張	昭和32年 4月	昭和32年 4月	昭和35年 3月	372,371,535	昭和40年	112,000	313	35,000
第 3 期 第1次拡張	昭和36年 12月	昭和36年 12月	昭和41年 3月	1,162,906,201	昭和40年	137,000	310	42,500
第 3 期 第2次拡張	昭和39年 3月	昭和39年 4月	昭和46年 3月	3,077,346,663	昭和50年	225,000	330	74,250
第 3 期 (緊急)	昭和42年 2月	昭和42年 4月	昭和43年 3月	106,562,734	昭和50年	225,000	392	88,250
第 3 期 第3次拡張	昭和43年 3月	昭和43年 4月	昭和47年 3月	2,709,591,424	昭和50年	261,000	450	117,450
第4期拡張	昭和46年 3月	昭和46年 4月	昭和52年 3月	3,285,944,162	昭和51年	300,000	500	150,000
第5期拡張	昭和52年 7月	昭和52年 7月	昭和58年 3月	4,452,781,116	昭和61年	350,000	618	216,300
第6期拡張	平成 3年 10月	平成 3年 10月	—	27,552,000,000	平成12年	400,000	619	247,400

※ 供給開始：大正11年9月30日

(2) 令和4年度事業概要

【経営企画課】

平成19年3月に策定し、平成24年3月に改訂した「奈良市水道事業中長期計画」で「信頼の水道未来へつなぐライフライン」を将来像とし、事業を実施した。

主な事業は次のとおりである。

- ① 施設整備事業として、「水道事業におけるIoT活用推進モデル事業」の国庫補助金を受け、緑ヶ丘浄水場中央監視制御システム更新工事を令和2年度から3か年継続事業として実施しており、令和4年度は300百万円投資した。
- ② 老朽管改良事業として、経年管のうち漏水発生が懸念される管路を更新し、安定給水を図ることを目的とした「老朽配水管改良計画」に基づき、令和4年度は3,353mの計画対象老朽管を改良した。また、濁水発生や漏水多発管などの緊急を要する管路の更新及び公共下水道築造等に伴う配水支管移設工事などを実施し、728百万円投資した。
- ③ 鉛管の解消対策として、鉛給水管布設替実施計画に基づき鉛給水管布設替工事を676箇所実施した。
- ④ 東部再整備事業として、東部地域（旧簡易水道地域含む）における施設の老朽化、施設規模の妥当性等の懸念解消を目的とした東部地域水道施設再整備計画に基づき、配水管布設工事やポンプ更新工事などで126百万円を投資した。

(3) 令和5年度事業計画

【経営企画課】

(1) 配水施設整備費	164,450 千円
(2) 配水施設費	16,117 千円
(3) 施設費	332,824 千円
(4) 配水施設改良費	975,205 千円
(5) 受託配水管改良費	183,832 千円
(6) 東部地域建設改良費	167,046 千円
(7) 都祁地域建設改良費	356,458 千円
(8) 月ヶ瀬地域建設改良費	166,130 千円

(4) 施設概要

① 浄水場等

【送配水管理センター】

(令和5年3月31日現在)

施設項目		浄水場別	木津浄水場	緑ヶ丘浄水場	県営水道受水地点		現有施設合計	
所在地		京都府 木津川市鹿背山	奈良市奈良阪町	奈良市高樋町	奈良市松陽台			
当初通水年月		大正11年9月	昭和38年7月	昭和49年8月	平成元年12月			
取水施設	水取源	表流水	45,900m ³ /日	表流水	150,000m ³ /日	浄水受水	13,500m ³ /日	214,900m ³ /日
	水量式	ポンプ揚水		自然流下		浄水受水	5,500m ³ /日	
浄水施設	急速凝集沈でん池	25,900m ³ /日	2池					沈でん池 195,900m ³ /日 7池
	凝集沈でん池			150,000m ³ /日	4池			
	高速凝集沈でん池	20,000m ³ /日	1池					
	緩速ろ過池			36,000m ³ /日	4池(1池予備)			ろ過池 195,900m ³ /日 37池
	急速ろ過池	25,900m ³ /日	12池(1池予備)	114,000m ³ /日	16池(2池予備)			
	高速ろ過池	20,000m ³ /日	5池(1池予備)					

② 導・送・配水管延長

【水道計画課】

ア 導水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,350	φ 1,000	φ 900	φ 500	φ 450	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100	φ 75
30	2,423	497	235	69	291	6,271	42	8,020	2,156	2,314	2,213	7,615
R1	2,423	497	235	69	291	6,271	42	8,020	2,156	2,314	2,213	7,615
R2	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R3	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615
R4	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615

φ 65	φ 50	不明	計	隧道	合計
19	2,935	38	35,138	8,135	43,273
19	2,935	38	35,138	8,135	43,273
19	2,935	38	35,130	8,135	43,265
19	2,935	38	35,130	8,135	43,265
19	2,935	0	35,092	8,135	43,227

イ 送水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100
30	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,202	10,745	10,189	7,458	4,190	2,382	10,075	16,382	23,436
R1	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,012	10,745	10,189	7,311	4,190	2,382	10,075	16,104	23,415
R2	4,520	3,684	6,480	8,556	217	7,990	10,745	10,189	7,311	4,190	2,382	10,075	16,394	23,415
R3	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,075	17,967	23,415
R4	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,075	18,421	23,415

φ 75	φ 50	合計
22,603	6,446	145,565
22,926	6,446	145,252
22,926	6,446	145,520
22,925	6,446	146,875
22,923	6,440	147,321

ウ 配水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 450	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150
30	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,106	71,956	16,756	113,863	322,800
R1	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,423	15,106	71,652	16,756	113,660	323,509
R2	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,475	71,770	16,755	112,945	323,616
R3	0	0	0	4,079	96	13,579	24,765	0	39,155	15,455	71,386	16,725	114,361	324,374
R4	0	0	0	4,079	96	13,579	24,765	0	39,154	15,458	70,375	16,588	115,108	326,887

φ 125	φ 100	φ 88	φ 75	φ 75以上小計	φ 65以下	計	不明	合 計
195	452,703	201	169,905	1,245,431	575,572	1,821,003	237	1,821,240
195	453,066	22	170,607	1,246,518	579,189	1,825,707	237	1,825,944
195	453,686	22	170,757	1,247,167	582,133	1,829,300	123	1,829,423
192	453,587	22	170,772	1,248,548	582,672	1,831,220	121	1,831,341
192	454,231	22	170,557	1,251,091	585,042	1,836,133	144	1,836,277

※数値は奈良市水道事業・都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業の合計である。

③ 須川ダム**【送配水管理センター】**

所在地	須川町			
規模	堤頂高E L	196.5m	堤頂幅	2.5m
	堤高	31.5m	湛水面積	0.132km ²
	堤頂長	107.0m		
型式	ドーム型アーチ式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	796,600m ³		
	有効貯水量	792,500m ³		
目的	上水道用			
工期	着工	昭和42年11月		
	竣工	昭和44年7月		
総事業費	約9億円			

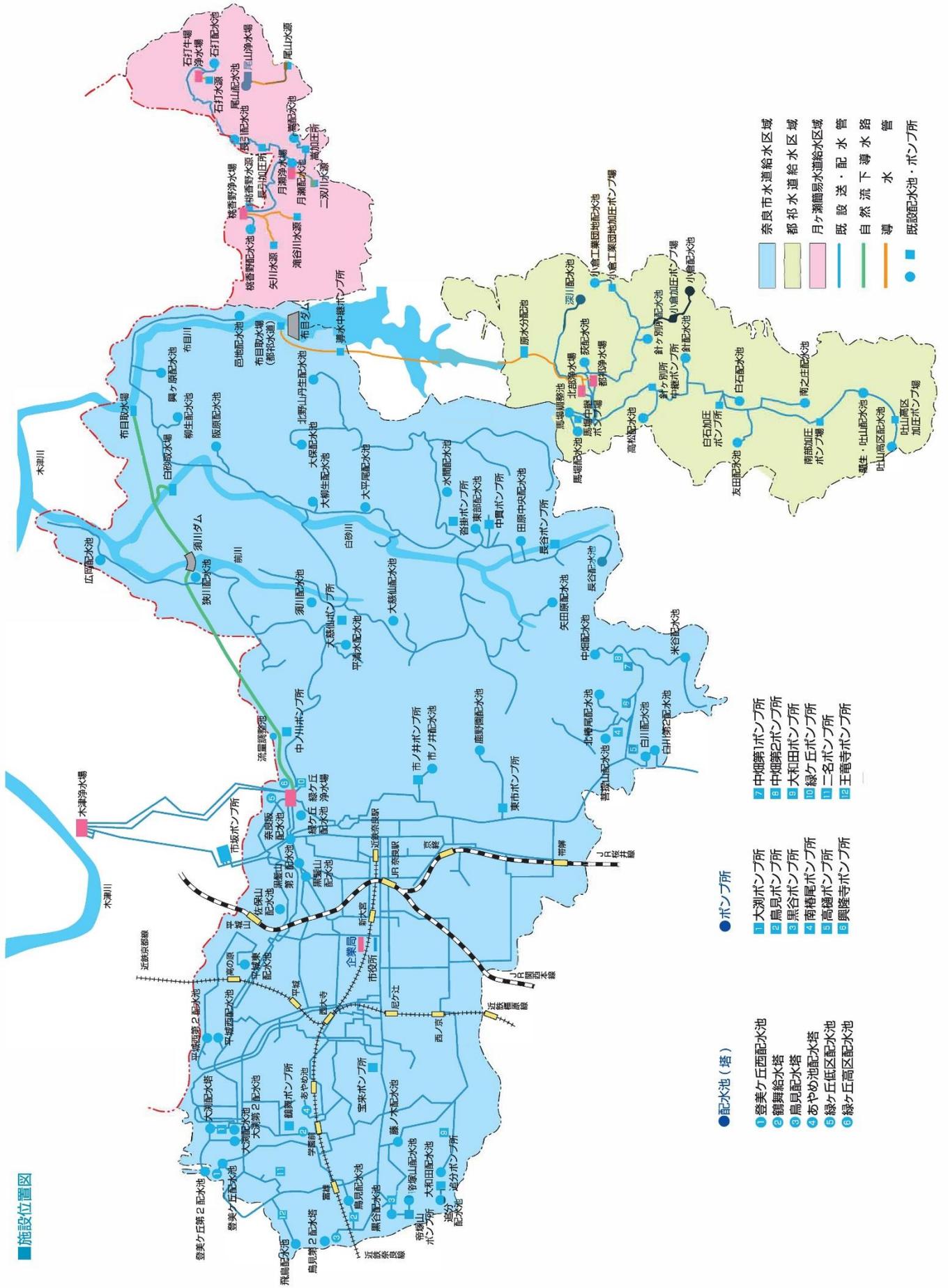
④ 布目ダム（独立行政法人水資源機構）**【送配水管理センター】**

所在地	左岸	北野山町地先		
	右岸	丹生町地先		
規模	堤頂高E L	292.0m	堤頂幅	7.0m
	堤高	72.0m	湛水面積	0.95km ²
	堤頂長	322.0m		
型式	重力式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	17,300,000m ³		
	有効貯水量	15,400,000m ³		
目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電（管理用発電）			
工期	着工	昭和61年5月		
	竣工	平成3年10月		
総事業費	約601億5千万円			

⑤ 比奈知ダム（独立行政法人水資源機構）**【送配水管理センター】**

所在地	左岸	三重県名張市上比奈知字熊走り		
	右岸	三重県名張市上比奈知字上出		
規模	堤頂高E L	307.5m	堤頂幅	15.60m
	堤高	70.5m	湛水面積	0.82km ²
	堤頂長	355.0m		
型式	重力式コンクリートダム			
貯水量	総貯水量	20,800,000m ³		
	有効貯水量	18,400,000m ³		
目的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電			
工期	着工	平成5年3月		
	竣工	平成10年10月		
総事業費	約952億円			

施設位置図



- 配水池 (塔)
 - ポンプ所
 - 既設配水池・ポンプ所
 - 導水
 - 自然流下導水路
 - 既設送・配水管
 - 月ヶ瀬簡易水道給水区域
 - 都祁水道給水区域
 - 奈良市水道給水区域
- 1 登美ヶ丘西配水池
 - 2 鶴舞給水塔
 - 3 鳥見配水塔
 - 4 あやめ池配水塔
 - 5 緑ヶ丘低区配水池
 - 6 緑ヶ丘高区配水池
 - 7 中畑第1ポンプ所
 - 8 中畑第2ポンプ所
 - 9 大和田ポンプ所
 - 10 南精尾ポンプ所
 - 11 二名ポンプ所
 - 12 王滝寺ポンプ所

(5) 業務状況

① 水道普及状況

【経営企画課】

ア 奈良市水道事業

項目	年 度				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
行政区域内人口(人)	355,529	354,287	352,264	350,318	—
給水区域内人口[A](人)	348,820	347,693	345,920	344,080	—
給水人口[B](人)	348,323	347,207	345,449	343,690	340,883
普及率([B]/[A]×100)(%)	99.86	99.86	99.86	99.89	—
1日最大給水量(m ³)	133,090	127,450	126,210	128,480	125,120
1日平均給水量(m ³)	118,349	117,007	114,956	115,276	114,110
1人1日最大給水量(ℓ)	382	367	365	374	367
1人1日平均給水量(ℓ)	340	337	333	335	335
公称施設能力(m ³ /日)	249,100	249,100	249,100	249,100	249,100

イ 都祁水道事業

項目	年 度				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
給水区域内人口[A](人)	5,371	5,260	5,054	5,023	—
給水人口[B](人)	4,709	4,634	4,588	4,558	4,317
普及率([B]/[A]×100)(%)	87.67	88.10	90.78	90.74	—
1日最大給水量(m ³)	2,306	3,046	2,346	2,513	2,308
1日平均給水量(m ³)	1,980	2,004	2,010	2,013	1,904
1人1日最大給水量(ℓ)	490	657	511	551	535
1人1日平均給水量(ℓ)	420	432	438	442	441
公称施設能力(m ³ /日)	3,510	3,510	3,510	3,510	3,510

ウ 月ヶ瀬簡易水道事業

項 目	年 度				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
給水区域内人口[A] (人)	1,338	1,301	1,266	1,215	—
給水人口[B] (人)	1,308	1,271	1,236	1,181	1,164
普及率([B]/[A]×100) (%)	97.76	97.69	97.63	97.20	—
1日最大給水量(m ³)	550	567	504	582	496
1日平均給水量(m ³)	415	404	403	420	385
1人1日最大給水量(ℓ)	420	446	408	493	426
1人1日平均給水量(ℓ)	317	318	326	356	331
公称施設能力(m ³ /日)	1,180	1,180	1,180	1,180	1,180

② 年度別年間用途別有収水量

【経営企画課】

年度 区分	令和3年度			令和4年度		
	水 量 m ³	比 率 %	1戸当たり (月平均) m ³	水 量 m ³	比 率 %	1戸当たり (月平均) m ³
家 庭 用	32,833,564	84.8	16.1	32,109,853	84.0	15.8
営 業 用	2,808,094	7.3	43.8	3,029,078	7.9	44.8
製造業及び工場用	436,169	1.1	49.1	393,084	1.0	38.7
公 共 用	2,546,964	6.6	85.7	2,587,808	6.8	80.0
浴 場	25,968	0.1	360.7	22,390	0.1	311.0
そ の 他	52,557	0.1	2189.6	70,649	0.2	1471.9
計	38,703,316	100.0	18.4	38,212,862	100.0	17.8

③ 水道料金表

【経営企画課】

(平成11年4月分から適用)

専 用 給 水 装 置				
基 本 料 金		従 量 料 金		
メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)	用 途 別	メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)
mm	円	一 般 用	mm	使用水量10m ³ を超え 20m ³ までの分 1m ³ につき 170.50円 使用水量20m ³ を超え 50m ³ までの分 1m ³ につき 220.00円 使用水量50m ³ を超え る分 1m ³ につき 236.50円 使用水量1,000m ³ ま での分 1m ³ につき 253.00円 使用水量1,000m ³ を 超える分 1m ³ につき 280.50円 管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額
13	基本8m ³ まで 803.00 水量10m ³ まで 1,023.00			
20	基本8m ³ まで 1,375.00 水量10m ³ まで 1,804.00			
25	基本8m ³ まで 1,936.00 水量10m ³ まで 2,585.00			
40	6,490.00			
50	10,340.00			
75	24,970.00			
100	45,100.00			
150	92,400.00			
200	149,600.00			
250	管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額	公衆浴場用		1m ³ につき 84.70円
		共同浴場用		1m ³ につき 55.00円

(税込み)

④ 水道施設分担金 (以下、「分担金」という)

【給排水課】

分担金は、給水装置の新設工事並びに増設工事の申し込みの際に納入する。

(令和元年10月1日施行)

メーターの口径	分 担 金
13ミリメートル	108,900円
20ミリメートル	209,000円
25ミリメートル	352,000円
40ミリメートル	1,116,500円
50ミリメートル	2,051,500円
75ミリメートル	5,263,500円
100ミリメートル	10,890,000円
150ミリメートル	29,040,000円
200ミリメートル以上	管理者が定める額

(税込み)

※ただし、増設工事については、新しい口径の分担金と元の口径の分担金との差額を納入する。

⑤ 浄水場水質試験成績

【送配水管理センター】

試験項目 (単位)		採水場所 基準値		緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
				原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
				平均	試験回数								
気温	(°C)	—		17.7	12	17.7	12	17.7	12	18.7	10	18.7	10
水温	(°C)	—		16.0	12	17.5	12	16.8	12	17.9	11	18.3	11
一般細菌	(集落/ml)	100以下		300	12	0	12	0	12	3,200	10	0	10
大腸菌	[原水：(MPN/100ml), 浄水：100ml中]	検出されないこと		31	12	検出せず	12	検出せず	12	160	10	検出せず	10
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.003 以下		0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	10	0.0001 未満	10
水銀及びその化合物	(mg/L)	0.0005 以下		0.00005 未満	4								
セレン及びその化合物	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10
ヒ素及びその化合物	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10
六価クロム化合物	(mg/L)	0.02 以下		0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10
亜硝酸態窒素	(mg/L)	0.04 以下		0.004 未満	12	0.004 未満	12	0.004 未満	12	0.015	10	0.004 未満	10
シアン化物イオン 及び塩化シアン	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	4								
硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素	(mg/L)	10 以下		0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.9	10	0.9	10
フッ素及びその化合物	(mg/L)	0.8 以下		0.08	12	0.07	12	0.08	12	0.10	10	0.09	10
ホウ素及びその化合物	(mg/L)	1.0 以下		0.01	12	0.01	12	0.01	12	0.03	10	0.03	10
四塩化炭素	(mg/L)	0.002 以下		0.0001 未満	4								
1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.05 以下		0.001 未満	4								
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.04 以下		0.001 未満	4								
ジクロロメタン	(mg/L)	0.02 以下		0.001 未満	4								
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	4								
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	4								
ベンゼン	(mg/L)	0.01 以下		0.001 未満	4								
塩素酸	(mg/L)	0.6 以下		—	0	0.05 未満	12	0.05 未満	12	—	0	0.10	10
クロロ酢酸	(mg/L)	0.02 以下		—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
クロロホルム	(mg/L)	0.06 以下		—	0	0.015	4	0.007	4	—	0	0.015	4
ジクロロ酢酸	(mg/L)	0.03 以下		—	0	0.001 未満	4	0.005	4	—	0	0.007	4
ジプロモクロロメタン	(mg/L)	0.1 以下		—	0	0.003	4	0.002	4	—	0	0.005	4
臭素酸	(mg/L)	0.01 以下		—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
総トリハロメタン	(mg/L)	0.1 以下		—	0	0.022	4	0.014	4	—	0	0.031	4
トリクロロ酢酸	(mg/L)	0.03 以下		—	0	0.001 未満	4	0.005	4	—	0	0.008	4
ブロモジクロロメタン	(mg/L)	0.03 以下		—	0	0.004	4	0.005	4	—	0	0.011	4
ブロモホルム	(mg/L)	0.09 以下		—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
ホルムアルデヒド	(mg/L)	0.08 以下		—	0	0.005 未満	4	0.005 未満	4	—	0	0.005 未満	4
亜鉛及びその化合物	(mg/L)	1.0 以下		0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	10	0.01 未満	10
アルミニウム及びその化合物	(mg/L)	0.2 以下		0.10	12	0.01 未満	12	0.02	12	0.29	10	0.02	10
鉄及びその化合物	(mg/L)	0.3 以下		0.30	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.41	10	0.01 未満	10
銅及びその化合物	(mg/L)	1.0 以下		0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	10	0.01 未満	10
ナトリウム及びその化合物	(mg/L)	200 以下		6.4	12	8.1	12	9.1	12	11.2	10	13.7	10
マンガン及びその化合物	(mg/L)	0.05 以下		0.063	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.096	10	0.001 未満	10
塩化物イオン	(mg/L)	200 以下		6.7	12	12.7	12	12.6	12	13.1	10	20.7	10
カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	(mg/L)	300 以下		37.0	12	37.2	12	37.1	12	41.6	10	42.2	10

注) 基準値については浄水にのみ適用する。

採水場所			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場				
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水		
			平均	試験回数									
試験項目(単位)	基準値及び目標値												
水質基準項目	蒸発残留物 (mg/L)	500 以下	89	4	81	4	83	4	126	4	117	4	
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.2 以下	0.02 未満	4									
	ジェオスミン (mg/L)	0.00001 以下	0.000002	12	0.000001 未満	12	0.000001	12	0.000002	10	0.000003	10	
	2-メチルインボルネオール (mg/L)	0.00001 以下	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	10	0.000001 未満	10	
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02 以下	0.005 未満	4									
	フェノール類 (mg/L)	0.005 以下	0.0005 未満	4									
	有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	3 以下	2.1	12	0.9	12	1.2	12	2.1	10	1.2	10	
	pH値	5.8以上8.6以下	7.3	12	7.1	12	7.4	12	7.4	10	7.3	10	
	味	異常でないこと	—	0	異常なし	12	異常なし	12	—	0	異常なし	10	
	臭気	異常でないこと	微藻臭	12	異常なし	12	異常なし	12	弱下水臭	10	異常なし	10	
	色度 (度)	5 以下	10	12	0.5 未満	12	0.5 未満	12	9.6	10	0.5 未満	10	
	濁度 (度)	2 以下	4.3	12	0.1 未満	12	0.1 未満	12	6.3	10	0.1 未満	10	
	水質管理目標設定項目	アンチモン及びその化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10
		ウラン及びその化合物 (mg/L)	0.002 以下★	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	10	0.0001 未満	10
ニッケル及びその化合物 (mg/L)		0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	10	0.001 未満	10	
1,2-ジクロロエタン (mg/L)		0.004 以下	0.0001 未満	4									
トルエン (mg/L)		0.4 以下	0.01 未満	4									
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) (mg/L)		0.08 以下	0.008 未満	4									
ジクロロアセトニトリル (mg/L)		0.01 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.001	4	—	0	0.002	4	
抱水クロラール (mg/L)		0.02 以下★	—	0	0.001	4	0.003	4	—	0	0.006	4	
農薬類(検出値と目標値の比の和)		1 以下	0.3	3	—	0	0.0	3	0.2	3	0.0	3	
残留塩素 (mg/L)		1 以下	—	0	0.72	12	1.15	12	—	0	1.09	10	
遊離炭酸 (mg/L)		20 以下	—	0	4.3	4	2.9	4	—	0	3.0	4	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)		0.3 以下	0.01 未満	4									
メチル-tert-ブチルエーテル (MTBE) (mg/L)		0.02 以下	0.001 未満	4									
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) (mg/L)		3 以下	8.1	12	1.8	12	2.4	12	8.1	10	2.1	10	
臭気強度 (TON)	3 以下	4	4	2	4	2	4	3	3	3	3		
腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	—	0	-1.9	4	-1.6	4	—	0	-1.5	4		
従属栄養細菌(集落/ml)	2,000 以下★	3,700	12	1	12	0	12	22,000	10	0	10		
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4		
ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA) (mg/L)	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)の量の和として0.0005mg/L以下★	0.000012	4	—	0	0.000010	4	0.000013	4	0.000016	4		

注) 基準値及び目標値については浄水にのみ適用する。また、★印は暫定目標値である。

(6) 財務

① 部門別給水原価構成

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	金額	給水原価	金額	給水原価	金額	給水原価
合計	*6,439,228,427	*163.42	*6,559,445,439	*167.76	*6,310,970,058	*160.83
	7,742,134,125	196.48	7,890,084,208	201.79	7,627,543,448	194.38
営業費用	7,418,472,582	188.27	7,612,907,420	194.70	7,395,401,430	188.47
1. 原水及び浄水費	2,109,398,833	53.53	2,246,848,376	57.46	2,101,566,098	53.56
2. 配水費	349,647,910	8.88	340,600,134	8.71	333,368,872	8.50
3. 給水費	156,952,234	3.98	128,681,792	3.29	146,471,875	3.73
4. 施設管理費	418,668,829	10.63	437,275,342	11.18	467,423,192	11.91
5. 業務費	311,221,737	7.90	327,089,313	8.37	341,976,332	8.72
6. 総係費	742,382,656	18.84	762,341,847	19.50	700,301,563	17.85
7. 東部管理費	104,707,965	2.66	113,146,959	2.89	84,959,729	2.17
8. 都祁管理費	109,220,561	2.77	123,042,566	3.15	118,220,978	3.01
9. 月ヶ瀬管理費	47,565,051	1.21	48,650,260	1.24	55,460,921	1.41
10. 減価償却費	3,056,377,087	77.56	3,043,201,957	77.83	2,999,955,459	76.45
11. 資産減耗費	12,329,719	0.31	42,028,874	1.07	45,696,900	1.16
営業外費用	323,661,543	8.21	277,176,788	7.09	232,142,018	5.91
1. 支払利息	245,215,455	6.22	222,959,819	5.70	201,071,241	5.12
2. ダム負担金	78,154,914	1.98	53,724,295	1.38	30,359,935	0.77
3. 雑支出	291,174	0.01	492,674	0.01	710,842	0.02
有収水量(m ³)	39,404,112		39,100,215		39,239,420	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

② 目的別給水原価構成

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	金額	給水原価	金額	給水原価	金額	給水原価
合計	*6,439,228,427	*163.42	*6,559,445,439	*167.76	*6,310,970,058	*160.83
	7,742,134,125	196.48	7,890,084,208	201.79	7,627,543,448	194.38
人件費	1,197,708,754	30.40	1,202,267,987	30.75	1,168,129,220	29.77
1. 直接人件費	931,376,852	23.64	945,166,307	24.17	926,841,143	23.62
2. 間接人件費	266,331,902	6.76	257,101,680	6.58	241,288,077	6.15
修繕費	354,546,179	9.00	329,581,786	8.43	330,765,547	8.43
1. 資材費	106,263,159	2.70	112,579,684	2.88	94,266,122	2.40
2. 修繕費	139,329,020	3.53	121,083,102	3.10	102,652,427	2.62
3. 工事請負費	108,954,000	2.77	95,919,000	2.45	133,847,000	3.41
動力費	208,526,302	5.29	214,414,213	5.48	207,931,446	5.30
委託料等	1,098,544,277	27.88	1,403,247,758	35.89	1,288,315,345	32.83
受水費	652,437,500	16.56	647,088,000	16.55	676,162,500	17.23
減価償却費	3,056,377,087	77.56	3,043,201,957	77.83	2,999,955,459	76.45
支払利息	245,215,455	6.22	222,959,819	5.70	201,071,241	5.12
ダム負担金	78,154,914	1.98	53,724,295	1.38	30,359,935	0.77
物件費その他	850,623,657	21.59	773,503,698	19.78	724,852,755	18.47
有収水量(m ³)	39,404,112		39,100,215		39,239,420	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

【経営企画課】

(単位：円)

令和3年度		令和4年度		すう勢比率				
金額	給水原価	金額	給水原価	30	R1	R2	R3	R4
*6,344,807,850	*163.93	*6,597,839,052	*172.66	100	102	98	99	102
7,644,564,878	197.52	7,870,156,906	205.95	100	102	99	99	102
7,453,371,331	192.58	7,708,856,548	201.73	100	103	100	100	104
2,146,266,581	55.45	2,307,612,237	60.39	100	107	100	102	109
348,169,847	9.00	358,342,073	9.38	100	97	95	100	102
145,484,643	3.76	142,207,737	3.72	100	82	93	93	91
538,389,902	13.91	540,103,438	14.13	100	104	112	129	129
337,459,427	8.72	352,994,647	9.24	100	105	110	108	113
721,086,326	18.63	750,321,345	19.63	100	103	94	97	101
67,443,057	1.74	85,209,433	2.23	100	108	81	64	81
110,125,038	2.85	127,941,412	3.35	100	113	108	101	117
44,794,730	1.16	47,243,180	1.23	100	102	117	94	99
2,929,096,864	75.68	2,948,080,501	77.15	100	100	98	96	96
65,054,916	1.68	48,800,545	1.28	100	341	371	528	396
191,193,547	4.94	161,300,358	4.22	100	86	72	59	50
182,774,397	4.72	161,213,009	4.22	100	91	82	75	66
7,907,846	0.21	0	0.00	100	69	39	10	0
511,304	0.01	87,349	0.00	100	169	244	176	30
38,703,316		38,212,862		100	99	100	98	97

* 長期前受金戻入を除く (税抜き)

(単位：円)

令和3年度		令和4年度		すう勢比率				
金額	給水原価	金額	給水原価	30	R1	R2	R3	R4
*6,344,807,850	*163.93	*6,597,839,052	*172.66	100	102	98	99	102
7,644,564,878	197.52	7,870,156,906	205.95	100	102	99	99	102
1,155,872,309	29.87	1,144,857,529	29.96	100	100	98	97	96
909,841,982	23.51	923,858,187	24.18	100	101	100	98	99
246,030,327	6.36	220,999,342	5.78	100	97	91	92	83
300,236,037	7.76	381,968,118	9.99	100	93	93	85	108
93,389,259	2.41	86,845,952	2.27	100	106	89	88	82
53,021,778	1.37	126,759,166	3.32	100	87	74	38	91
153,825,000	3.98	168,363,000	4.40	100	88	123	141	155
219,867,262	5.68	268,945,299	7.04	100	103	100	105	129
1,406,662,947	36.34	1,514,776,555	39.64	100	128	117	128	138
631,085,000	16.31	623,967,500	16.33	100	99	104	97	96
2,929,096,864	75.68	2,948,080,501	77.15	100	100	98	96	96
182,774,397	4.72	161,213,009	4.22	100	91	82	75	66
7,907,846	0.20	0	0.00	100	69	39	10	0
811,062,216	20.96	826,348,395	21.62	100	91	85	95	97
38,703,316		38,212,862		100	99	100	98	97

* 長期前受金戻入を除く (税抜き)

③ 年度別給水量・有収水量・給水収益及び主要経費

年度	区分	給水量	伸長率	有収水量	伸長率	有収率	給水収益	伸長率
		(m ³)	(%)	(m ³)	(%)	(%)	(円)	(%)
令和元年度(決算)		44,191,937	100	39,100,215	100	88.48	7,169,862,220	100
2年度(〃)		43,586,379	99	39,239,420	100	90.03	6,615,122,258	92
3年度(〃)		42,839,310	97	38,703,316	99	90.35	7,044,964,157	98
4年度(決算見込)		42,963,677	97	38,212,862	98	88.94	6,987,625,833	97
5年度(予算)		42,603,206	—	38,346,640	—	90.01	7,632,584,000	—

④ 決算状況調べ

年度	区分	収 益 的		資 本
		収 入	支 出	収 入
令和元年度(決算)		8,646,973,904	7,907,188,030	886,386,050
2年度(〃)		8,318,998,647	7,655,373,490	1,790,967,402
3年度(〃)		8,789,841,419	7,662,399,352	1,579,286,739
4年度(決算見込)		8,672,286,705	7,894,645,110	1,446,708,688
5年度(予算)		9,364,000,000	9,253,000,000	1,733,000,000

⑤ 供給単価・給水原価

(円/m³、消費税抜き)

項目	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
供給単価		183.37	168.58	182.02	182.86	180.96
給水原価		167.76	160.83	163.93	172.66	190.70

人件費 (円)	伸長率 (%)	企業債 (償還額) (円)	伸長率 (%)	支払利息 (円)	伸長率 (%)	減価償却費 (円)	伸長率 (%)
1,202,267,987	100	1,122,354,121	100	222,959,819	100	3,043,201,957	100
1,168,129,220	97	1,219,208,849	109	201,071,241	90	2,999,955,459	99
1,155,872,309	96	1,402,574,450	125	182,774,397	82	2,929,096,864	96
1,144,857,529	95	1,121,961,336	100	161,213,009	72	2,948,080,501	97
1,240,058,000	—	1,117,947,000	—	163,411,000	—	2,983,773,000	—

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。人件費は受託工事費を除く。

支払利息＝企業債利息＋一時借入金利息

(単位:円)

的 支 出	内部留保資金等充当金	当年度純利益 または純損失
3,480,541,235	2,594,155,185	739,785,874
4,025,321,619	2,234,354,217	663,625,157
4,333,973,050	2,754,686,311	1,127,442,067
2,990,186,031	1,543,477,343	777,641,595
3,727,000,000	1,994,000,000	111,000,000

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。

⑥ 企業債

(単位:円)

年 度	起債額	償還額	年度末残額	企業債利息	残額 伸長率 (%)
令和元年度(決算)	166,800,000	1,122,354,121	14,390,117,651	222,959,819	100
令和2年度()	1,056,100,000	1,219,208,849	14,227,008,802	201,071,241	99
3年度()	878,600,000	1,402,574,450	13,703,034,352	182,774,397	95
4年度(決算見込)	922,800,000	1,121,961,336	13,503,873,016	161,213,009	94
5年度(予算)	1,165,300,000	1,117,947,000	13,551,226,016	163,363,000	—

⑦ 年度別各経費比較表

区 分	年 度	令和3年度(決算) 有収水量 38,703,316m ³ (税抜き) 伸長率 100			
		金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
収 益 的 収 入		8,789,841,419	100.0	100	227.11
1. 営業収益		7,064,044,127	80.4	100	182.52
A 給水収益		7,044,964,157	80.2	100	182.02
B 受託工事収益		7,152,200	0.1	100	0.19
C 工事負担金		3,027,970	0.0	100	0.08
D その他営業収益		8,899,800	0.1	100	0.23
2. 営業外収益		1,724,982,120	19.6	100	44.57
A 受取利息		99,997	0.0	100	0.00
B 他会計負担金		371,179,718	4.2	100	9.59
C 他会計補助金		42,137,731	0.5	100	1.09
D 長期前受金戻入		1,299,757,028	14.8	100	33.58
E 下水道使用料徴収負担金		—	—	—	—
F 雑収益		11,807,646	0.1	100	0.31
3. 特別利益		815,172	0.0	100	0.02
収 益 的 支 出		7,662,399,352	100.0	100	197.98
1. 直接人件費		909,841,982	11.9	100	23.51
2. 間接人件費		246,030,327	3.2	100	6.36
3. 修繕費		300,236,037	3.9	100	7.76
A 資材費		93,389,259	1.2	100	2.41
B 修繕費		53,021,778	0.7	100	1.37
C 工事請負費		153,825,000	2.0	100	3.98
4. 動力費		219,867,262	2.9	100	5.68
5. 薬品費		9,859,100	0.1	100	0.25
6. 委託料等		1,406,662,947	18.4	100	36.34
7. 受水費		631,085,000	8.2	100	16.31
8. 減価償却費		2,929,096,864	38.2	100	75.68
9. その他営業費用		800,691,812	10.4	100	20.69
10. 営業外費用		191,193,547	2.5	100	4.94
A 支払利息		182,774,397	2.4	100	4.72
B ダム負担金		7,907,846	0.1	100	0.21
C その他		511,304	0.0	100	0.01
11. 受託工事費		12,963,775	0.2	100	0.33
12. 特別損失		4,870,699	0.1	100	0.13

【経営企画課】

令和4年度(決算見込) 有収水量 38,212,862m ³ (税抜き) 伸長率 99				令和5年度(当初予算) 有収水量 38,346,640m ³ (税込み) 伸長率 99			
金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
8,672,286,705	100.0	99	226.95	9,364,000,000	100.0	—	244.19
7,006,449,173	80.8	99	183.35	7,652,101,000	81.7	—	199.55
6,987,625,833	80.6	99	182.86	7,632,584,000	81.5	—	199.04
7,752,800	0.1	108	0.20	7,967,000	0.1	—	0.21
2,647,040	0.0	87	0.07	2,967,000	0.0	—	0.08
8,423,500	0.1	95	0.22	8,583,000	0.1	—	0.22
1,665,648,744	19.2	97	43.59	1,711,862,000	18.3	—	44.64
288,547	0.0	289	0.01	100,000	0.0	—	0.00
360,941,065	4.1	97	9.45	420,853,000	4.5	—	10.98
22,650,979	0.3	54	0.59	27,003,000	0.3	—	0.70
1,272,317,854	14.7	98	33.29	1,257,596,000	13.4	—	32.80
—	—	—	—	—	—	—	—
9,450,299	0.1	80	0.25	6,310,000	0.1	—	0.16
188,788	0.0	23	0.00	37,000	0.0	—	0.00
7,894,645,110	100.0	103	206.60	9,253,000,000	100.0	—	241.30
923,858,187	11.7	102	24.18	982,335,000	10.6	—	25.62
220,999,342	2.8	90	5.78	257,723,000	2.8	—	6.72
381,968,118	4.8	127	10.00	541,498,000	5.9	—	14.12
86,845,952	1.1	93	2.27	157,645,000	1.7	—	4.11
126,759,166	1.6	239	3.32	161,585,000	1.8	—	4.21
168,363,000	2.1	110	4.41	222,268,000	2.4	—	5.80
268,945,299	3.4	122	7.04	315,070,000	3.4	—	8.22
11,631,366	0.1	118	0.30	13,821,000	0.1	—	0.36
1,514,776,555	19.2	108	39.64	1,896,194,000	20.5	—	49.45
623,967,500	7.9	99	16.33	680,394,000	7.3	—	17.74
2,948,080,501	37.4	101	77.15	2,983,773,000	32.2	—	77.81
814,629,680	10.5	102	21.32	1,117,367,000	12.1	—	29.14
161,300,358	2.1	84	4.22	443,414,000	4.8	—	11.56
161,213,009	2.1	88	4.22	163,411,000	1.8	—	4.26
0	—	—	0	—	—	—	—
87,349	0.0	17	0.00	280,003,000	3.0	—	7.3
15,879,480	0.2	122	0.42	14,843,000	0.2	—	0.39
8,608,724	0.1	177	0.22	6,568,000	0.1	—	0.17

2. 都 祁 水 道 事 業

(1) 沿 革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和63年度末現在)			水 道 事 業 の	
	事 業 名	認 可 年 月 日	事 業 概 要	事 業 名	
①針 ②針ヶ別所 ③小倉 ④上深川 ⑤下深川 ⑥荻 ⑦都祁馬場	北部簡易水道	昭和60年4月30日	計画給水人口 : 2,520 人 計画最大給水量 : 894 m ³ /日 水源 : 布目川表流水	都祁簡易水道	
⑧都祁小山戸	小 山 戸 簡 易 水 道	昭和35年11月 5日	計画給水人口 : 430 人 計画最大給水量 : 72 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑨都祁相河	相河飲用水 供 給 施 設	昭和43年11月22日	計画給水人口 : 39 人 計画最大給水量 : 14 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑩藺生 ⑪都祁吐山	未 給 水				
⑫都祁 こぶしが丘	吐山こぶしが丘団地簡易水道 事業主体 大阪労働者住宅生活協同組合				
⑬都祁南之庄 ⑭都祁甲岡 ⑮来迎寺 ⑯都祁友田	南之庄地区 簡 易 水 道	昭和58年 6月 6日	計画給水人口 : 1,065 人 計画最大給水量 : 364 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	
⑰都祁白石	白 石 地 区 簡 易 水 道	昭和56年12月 3日	計画給水人口 : 1,620 人 計画最大給水量 : 332 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	

水道事業の現況 (平成25年4月1日地方公営企業法適用)

事業名	認 可 年 月 日	事 業 概 要
奈良市都祁水道事業	平成25年3月22日	計画給水人口 : 5,700人 計画最大給水量 : 3,210m ³ /日 水源 : 布目ダム水

【経営企画課】

現況（平成元年度末現在）		(平成6年6月1日現在)	水道事業の現況（平成7年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 6月30日	計画給水人口 ： 3,930 人 計画最大給水量 ： 1,452 m ³ /日 水 源 ： 布目川表流水	同 左	都祁簡易水道 (簡易水道再 編推進事業)	平成8年 3月29日	計画給水人口 : 4,948 人 都祁簡易水道 : 4,069 人 吐山こぶしが丘 : 879 人 計画最大給水量 ： 3,510 m ³ /日 都祁簡易水道 ： 1,548 m ³ /日 吐山こぶしが丘 ： 262 m ³ /日 開発分 ： 1,700 m ³ /日 サービスエリア 小倉工業団地 水源：布目ダム水
平成3年度	施設移管 平成6年6月1日 計画給水人口 ： 940 人 計画最大給水量 ： 282 m ³ /日 水源：地下水				
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

- 取水場（水源）
 - 布目取水場 布目川表流水 3,100m³/日
- 浄水場
 - 都祁浄水場 2,174 m³/日
 - 北部浄水場 1,336 m³/日
- 配水池 13池
 (馬場配水池、萩配水池、深川配水池、針ヶ別所配水池、小倉配水池、高松配水池、
 針配水池、小倉工業団地配水池、藺生・吐山配水池、吐山高区配水池、南之庄配水池、
 友田配水池、白石配水池)

3. 月ヶ瀬簡易水道事業

(1) 沿革

地区名 (自治会名)	水道事業の現況(昭和59年度末現在)			水道事業の 事業名
	事業名	認可年月日	事業概要	
①石打	石打簡易水道	昭和33年 3月20日 昭和52年 6月 7日	計画給水人口 : 710 人 計画最大給水量 : 108.5 m ³ /日 水源 : 浅井戸	月ヶ瀬村 簡易水道 (統合簡水)
②尾山	尾山簡易水道	昭和31年 3月31日	計画給水人口 : 690 人 計画最大給水量 : 214 m ³ /日 水源 : 渓流水 深井戸	
③長引	長引簡易水道	昭和55年 6月12日		
尾山・長引	尾山・長引 簡易水道	昭和59年 4月 5日		
④嵩	嵩飲料水供給	昭和54年 5月 7日	計画給水人口 : 97 人 計画最大給水量 : 24 m ³ /日 水源 : 深井戸	
⑤月瀬	月瀬簡易水道	昭和53年 6月 2日	計画給水人口 : 250 人 計画最大給水量 : 50 m ³ /日 水源 : 渓流水	
⑥桃香野	桃香野 簡易水道	昭和56年 6月15日	計画給水人口 : 600 人 計画最大給水量 : 150 m ³ /日 水源 : ダム水	

水道事業の現況(平成25年4月1日地方公営企業法適用)

事業名	認可年月日	事業概要
奈良市月ヶ瀬簡易水道 事業	平成15年3月28日	計画給水人口 : 1,950人 計画最大給水量 : 940m ³ /日 水源 : 溪流・ダム水

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

○ 取水場(水源)・浄水場

尾山	110 m ³ /日	尾山浄水場	104 m ³ /日
桃香野 (ダム)	166 m ³ /日	桃香野浄水場	566 m ³ /日
矢川	159 m ³ /日		
滝谷川	300 m ³ /日		
二双川	300 m ³ /日	月瀬浄水場	270 m ³ /日

○ 配水池

6池

(石打配水池、尾山配水池、長引配水池、嵩配水池、月瀬配水池、桃香野配水池)

【経営企画課】

現況（平成13年度末現在）		水道事業の現況（平成16年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 3月31日	計画給水人口 : 2,180 人 計画最大給水量 : 940 m ³ /日 水 源 : 溪流・ダム水	月ヶ瀬村 簡易水道	平成15年 3月28日	計画給水人口 : 1,950 人 計画最大給水量 : 940 m ³ /日 水 源 : 溪流・ダム水 浄水方法を活性炭 処理に一部変更

4. 下水道事業

(1) 公共下水道事業

① 全体計画概要

【下水道事業課】

本市の下水道整備は、行政区域27,694haのうち、農業集落排水事業を展開している東部区域を除いて市民が居住するほとんどの区域に、公共下水道を完備することを目標に計画策定している。

この計画区域は、大きく分類すると、大和川流域約7,600haと木津川流域約538haに分かれ、大和川水系については、奈良県における大和川上流・宇陀川流域下水道事業計画と整合を図り計画的に整備を進めている。

一方、木津川水系については、単独の公共下水道として、青山処理区(84.47ha)、平城処理区(311.00ha)、佐保台処理区(74.30ha)及び月ヶ瀬処理区(67.70ha)の整備を進めている。

② 下水道事業の概要

【下水道事業課】

本市では、昭和26年に下水道事業に着手して以来、令和4年度末までに下水道事業計画区域6,696haのうち宅地開発分を含め5,055haが整備された。

本市の下水道整備計画は、昭和45年から第1次下水道整備7カ年計画を実施し、事業認可を受けている664.80haについて整備を行った。その後、事業認可区域の拡大を図り、現在では、木津川水系である平城処理区、青山処理区、佐保台処理区及び月ヶ瀬処理区も含め6,696haの整備を進めている。

令和4年度末の行政人口普及率は91.7%であるが、さらに下水道の整備を推進していく。

また、本市の旧市街地で合流区域として整備した一部の地域において、浸水に対する安全性の向上を図るため、佐保分水幹線をはじめとする浸水対策管の整備を順次行っている。

なお、平成16年度に策定した合流式下水道改善計画を平成21年度に見直し、雨水バイパス管の整備等を進めている。

(令和5年3月31日現在)

	大和川上流・宇陀川流域 関 連	青 山 処 理 区	平 城 処 理 区	佐 保 台 処 理 区	月 ヶ 瀬 処 理 区
◎ 計 画					
認可年月日	昭和26年5月19日	昭和59年2月24日	昭和63年9月21日	平成7年12月22日	平成2年2月22日
着工年度	昭和26年度	昭和58年度	昭和63年度	平成7年度	平成元年度
竣工(予定)年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度	令和6年度
総事業費	132,338,529千円	4,244,474千円	5,508,286千円	62,474千円	1,370,992千円
排除方式	合流式・分流式	分流式	分流式	分流式	分流式
処理方式		標準法+凝集剤添加、急速濾過法、活性炭吸着	標準活性汚泥法+急速砂ろ過	標準活性汚泥法+凝集剤添加、急速濾過法	オキシデーション デイチ法
処理場 用地面積		0.69ha	1.24ha	0.45ha	0.05ha
計画面積	6,696ha				
計画人口	321,534人				
計画1人1日 汚水量(最大)	449ℓ	386ℓ	450ℓ	388ℓ	356ℓ
〃 (平均)	370ℓ	300ℓ	350ℓ	300ℓ	264ℓ
計画管渠延長	1,324,331m				
◎ 現 況					
処理区域面積	5,055ha				
〃 人口	321,188人				
既設管渠延長	1,256,879m				

③ 大和川上流・宇陀川流域下水道事業の概要

【下水道事業課】

ア 全体計画

この事業は県が主体となり、大和川流域市町村面積約90,261haのうち、土地利用計画に基づき山地等の開発を除いた42,330ha（23市町村）を計画区域とし将来人口を約116万人と推計する流域下水道事業である。大和川上流流域の計画区域は、河川の自然流域を基本とし処理場適地、投資効果等勘案の上、2区域（第一処理区 25,537ha 第二処理区 16,793ha）に分割して順次整備される。平成27年4月より大和川上流流域下水道と宇陀川流域下水道（宇陀川処理区 975ha）が統合し、事業名称が「大和川上流・宇陀川流域下水道事業」となる。

イ 第一処理区

全体計画のうち、奈良市、大和郡山市、天理市、桜井市、生駒市、香芝市、広陵町の各一部と安堵町、川西町、三宅町、田原本町の全域を第一処理区とし、昭和46年2月に都市計画決定を行い、事業に着手、昭和49年6月より一部供用を開始し、平成3年3月に斑鳩町、平群町、三郷町を対象区域に追加された。

このうち奈良市の計画区域は約7,600haである。

ウ 市の接続幹線

名 称	全体延長(m)	うち市内の延長(m)	事業年度（幹線全体）
佐保川幹線	16,876	7,000	昭和46年度から昭和56年度まで
富雄川幹線	14,026	7,500	昭和47年度から昭和61年度まで
南奈良幹線	4,552	4,400	昭和54年度から平成3年度まで
大安寺幹線	1,392	1,392	昭和50年度から昭和51年度まで
櫛本北幹線	7,966	0	昭和60年度から平成6年度まで

エ 負担金

年度	区分	奈良県流域下水道市町村建設負担金(円)	奈良県流域下水道維持管理等市町村負担金(円)
令和元年度(決算)		219,682,258	1,995,812,188
令和2年度(決算)		114,149,232	2,035,110,621
令和3年度(決算)		168,649,739	2,002,611,169
令和4年度(決算)		131,315,872	1,935,903,739
令和5年度(予算)		261,501,000	2,253,278,000

※決算は税抜き、予算は税込み。

④ 公共下水処理施設の概要

【下水道事業課】

	青山清水園	平城浄化センター	佐保台浄化センター	月ヶ瀬地区 浄化センター
所在地	青山一丁目6	朱雀三丁目13-1	佐保台三丁目902-7	月ヶ瀬月瀬398-1
供用開始	昭和59.4.1	平成2.8.1	平成8.4.1	平成4.10.1
敷地面積(㎡)	6,895.04	12,370.2	4,496	684
計画人口(人)	4,300	20,500	2,400	870
計画処理能力(㎥/日)	2,330	11,200	1,184	409
汚水処理方式	標準法+凝集剤添加、急速濾過法、活性炭吸着	標準活性汚泥法+急速砂ろ過	標準活性汚泥法+凝集剤添加、急速濾過法	オキシデーショ ン ディッチ法
放流先	鹿川—木津川	渋谷川—木津川	鹿川—木津川	清水川—名張川

⑤ 公共下水処理施設汚水中継ポンプ場の概要

【下水道事業課】

	朱雀汚水中継ポンプ場	奈良北汚水中継ポンプ場	中登美ヶ丘汚水中継ポンプ場
所在地	朱雀四丁目5-11	佐保台西町165	中登美ヶ丘三丁目1994-9
敷地面積(㎡)	1,791.78	723.44	1,425.16
処理区域	平城処理区	平城処理区	佐保川第4処理区分
揚水量(㎥/分)	4.1	0.6	2.5
主要施設機器	沈砂池2室 ポンプ室地上1階地下2階 (延床675㎡) ポンプ口径φ200×4台他	沈砂槽1室 ポンプ室地上1階地下1階 (延床94.6㎡) ポンプ口径φ80×3台他	沈砂池2室 ポンプ室地上2階地下1階 (延床444.8㎡) ポンプ口径φ150×5台他

⑥ 下水道使用料

【経営企画課】

ア 料金表

○汚水の量によって定める使用料(水量使用料)

基本料金(1月につき)	165円				
排水区分 使用料区分	一般排水			中間排水	特定排水
	共同浴場	公衆浴場	一般家庭		
水量使用料 (汚水排出量1㎥につき)	75.9円	75.9円	136.4円	196.9円	249.7円

※上記の水量使用料は消費税(10%)を含む。

○汚水の水質によって定める使用料(水質使用料)

水質区分 使用料区分	生物化学的酸素要求量(BOD) (1リットルにつき5日間に)				浮遊物質(SS) (1リットルにつき)			
	200mg を超え 300mg 以下	300mg を超え 600mg 以下	600mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下	200mg を超え 300mg 以下	300mg を超え 600mg 以下	600mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下
水質使用料 (汚水排出量 1㎥につき)	13.2円	40.7円	89.1円	151.8円	18.7円	53.9円	114.4円	192.5円

※水質使用料は、特定排水であって水質が上記の表に該当する場合に、水量使用料に加算される。

※上記の水質使用料は消費税(10%)を含む。

イ 収納状況

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収納件数	1,317,926件	1,333,401件	124,314件	1,359,320件
調定額	4,433,156,286円	5,338,920,863円	6,389,536,801円	5,367,666,668円
収納額	4,370,622,572円	5,275,249,769円	6,293,384,817円	5,289,770,204円
収納率	98.6%	98.8%	98.5%	98.5%

※令和3年度は市滞納整理課の要望により収納件数に債権者数を記載

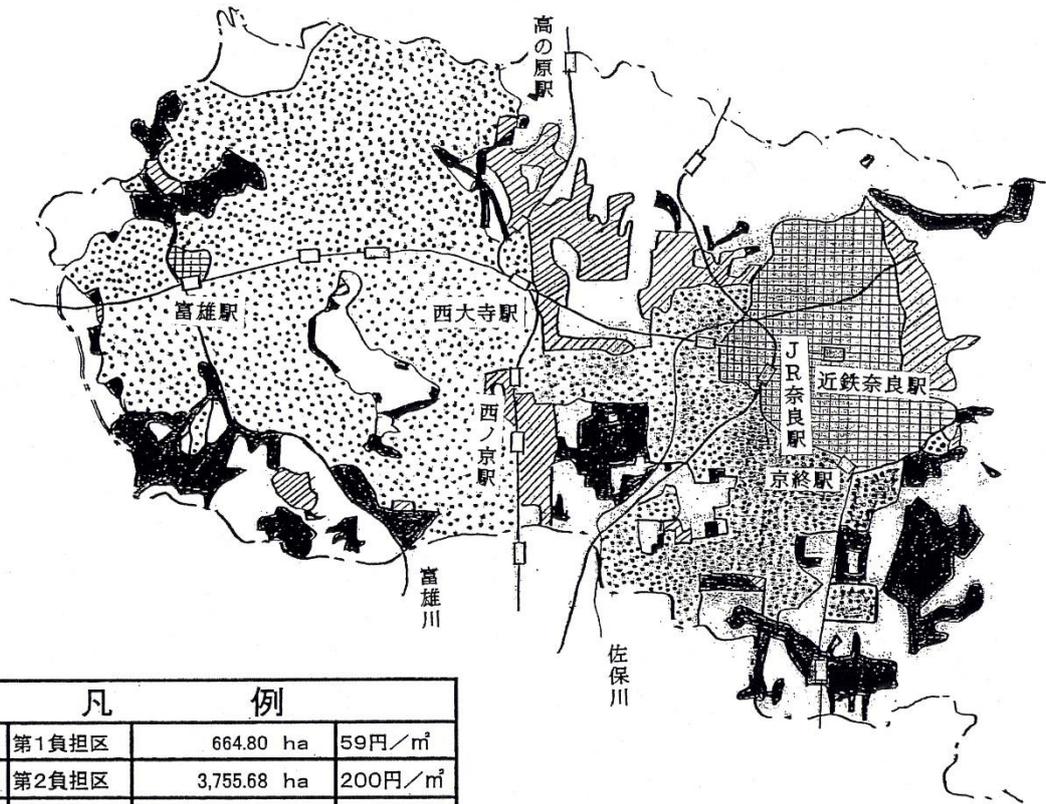
⑦ 受益者負担金制度

【下水道事業課】

下水道が整備され、その利益を受ける地域の土地所有者（受益者）に対し下水道受益者負担金を賦課徴収している。負担金の額は負担区により異なる。

負担金は負担区域内のすべての土地にかかるが、1回限りで同じ土地に2度はかからない。

下水道受益者負担金負担区域図



凡 例			
	第1負担区	664.80 ha	59円/㎡
	第2負担区	3,755.68 ha	200円/㎡
	第3負担区	637.36 ha	350円/㎡
	第4負担区	1,037.45 ha	350円/㎡

⑧ 水洗化の普及

【下水道事業課】

ア 処理区域の水洗化、排水設備設置の義務づけ

市の下水道管（枝管を含む）の築造工事が終わり、供用開始の告示がされ処理区域になると、くみ取り便所を3年以内に水洗便所に改造するよう、またその土地の下水を下水道に放流するための排水設備を遅滞なく設置するよう義務づけられている。

（令和5年3月31日現在）

計 画	処 理 面 積	6,696ha
	処 理 人 口	321,534人
現 況	処 理 面 積	5,055ha
	処 理 人 口	321,188人
	処 理 戸 数	152,947戸
	水洗便所設置戸数	149,582戸
	水 洗 便 所 人 口	313,980人
	水 洗 化 率	97.8%
奈良市全体の普及率		91.7%

$$\text{水洗化率} = \frac{\text{水洗便所人口}}{\text{処 理 人 口}} \times 100$$

$$\text{普 及 率} = \frac{\text{処 理 人 口}}{\text{現 在 人 口}} \times 100$$

イ 水洗便所設備費助成金

平成18年4月1日奈良市水洗便所設備費助成に関する条例を一部改正し、くみ取り便所等を供用開始日より3年以内に改造する場合に助成を行っている。

助成の対象……処理区域内における家屋の所有者、または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

助 成 金……くみ取り便所の改造1件または浄化槽の改造1基につき10,000円
（ただし、1戸1件または1戸1基）

ウ 融資あっせん制度

奈良市水洗便所設備資金貸付基金条例を廃止し、平成3年4月1日奈良市水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に関する規則（平成26年4月1日同規程に変更）を定め融資あっせんを行っているが、平成18年4月1日より規則を一部改正し、供用開始日より3年以内に改造する場合に融資が受けられる。

融資限度額 ・くみ取り便所を改造する場合 1戸につき 500,000円以内
・浄化槽を改造する場合 1戸につき 300,000円以内

償 還 融資を受けた翌月から36か月以内、元金均等月賦償還

利子補給 利息は銀行の完済証明提出後、本人に支払う。

融資あっせんの対象者

処理区域内における家屋の所有者または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

（ただし、家屋等を新築・改築する場合及び法人は対象にならない。）

(2) 農業集落排水事業

① 農業集落排水事業の概要

【下水道事業課】

公共下水道が、市街地及びその周辺地域を対象とした下水の処理システムであるのに対し、比較的小規模な下水道類似システムとして、農村の生活環境改善と農業用排水及び公共用水域の水質保全を図るため計画されたのが農業集落排水事業である。

本市の東部地域における下水道若しくは下水道類似施設の整備の基本となる東部地域下水道基本構想においては、集落の人口やその他の条件などから、この農業集落排水事業や浄化槽設置整備事業等が汚水処理施設整備の中心的手法となる。

なお、平成15年度より浄化槽設置整備事業補助制度を創設した。また、令和3年4月1日から、農業集落排水事業として事業認可を受けていた月ヶ瀬長引地区を公共下水道事業の一つである特定環境保全公共下水道事業に統合した。

② 供用開始地区

【下水道事業課】

処 理 区	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画戸数 (戸)	事 業 採 択	供 用 開 始
椿 尾 地 区	10	410	64	平成 5年 4月	平成13年 7月
中 畑 地 区	34	1,060	250	平成 6年 6月	平成13年 7月
田 原 地 区	49	2,100	444	平成 7年 4月	平成17年 1月
石 打 地 区	24	660	140	昭和63年 4月	平成 3年 4月
尾 山 地 区	25	770	106	昭和61年 4月	平成 2年 5月
東 部 第 一 地 区	65	2,610	655	平成 9年 4月	平成19年 3月
東 部 第 二 地 区	80	2,430	606	平成16年 4月	平成21年 9月

③ 農業集落排水処理施設の概要

【下水道事業課】

	精 華 地 区 浄化センター	田 原 地 区 浄化センター	東部第1地区 浄化センター	東部第2地区 浄化センター	尾 山 地 区 処 理 場	石 打 地 区 処 理 場
所 在 地	高樋町 475-1	此瀬町 34 番地	下 狭 川 町 1718-3	柳 生 下 町 406-1	月ヶ瀬尾山 2098	月ヶ瀬石打 1
供 用 開 始	H13.7	H17.1	H19.3	H21.9	H2.5	H3.4
敷地面積(m ²)	1,880	3,952	2,550	2,598	400	1,027
計画人口(人)	1,470	2,100	2,610	2,430	770	660
計画処理能力 (m ³ /日)	397	567	705	657	254	218
汚水処理方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型
放 流 先	菩提仙川	白砂川	白砂川	布目川	老間川	長谷川

④ 農業集落排水処理施設使用料

【経営企画課】

ア 料金表

基本料金(1月につき)	165 円
汚水排出量 (1月につき)	使用料 (1立方メートルにつき)
300 立方メートル以下の分	136.4 円
300 立方メートルを超え 750 立方メートル以下の分	196.9 円
750 立方メートルを超える分	249.7 円

※上記の使用料は消費税（10%）を含む。

イ 収納状況

区 分 \ 年 度	令 和 4 年 度
収 納 件 数	18,332件
調 定 額	48,965,455円
収 納 額	48,547,469円
収 納 率	99.1%

(令和5年5月末現在)

⑤ 農業集落排水事業分担金制度

【下水道事業課】

事業により利益をうける建築物の所有者に対し、農業集落排水事業分担金を徴収している。分担金は、建築物にかかり、建築物の種類により分担金の額を定めている。

建築物の種類	分担金の額
主として居住の用に供する建築物	20万円

⑥ 水洗化の普及

【下水道事業課】

処理区域内の水洗化、排水設備設置の義務づけ並びに水洗便所設備費助成金及び融資あっせん制度については、公共下水道と同様の義務づけや制度を設けている。

(令和5年3月31日)

処 理 区		椿尾・ 中畑地区	田原地区	石打地区	尾山地区	東部第一地区	東部第二地区
現 況	処 理 人 口	617人	945人	335人	295人	1,147人	1,087人
	処 理 戸 数	301戸	413戸	138戸	104戸	544戸	525戸
	水洗便所設置戸数	246戸	314戸	138戸	105戸	459戸	270戸
	水 洗 便 所 人 口	504人	718人	335人	295人	968人	559人
	水 洗 化 率	81.7%	76.0%	100%	100%	84.4%	51.4%
	水 洗 化 戸 数 率	81.7%	76.0%	100%	100%	84.4%	51.4%